

法人(事業所)理念		一人ひとりのお子さんの持つ特性を理解し、成長、発達に合わせた支援プログラムを用意します。学校が終わった放課後、子どもたちが楽しみにしている長期休暇を通じて、「放課後デイともみ」で、子どもたちが自分に自信を持ち、好きな友だち、好きなことがたくさん見つかるよう支援を行います。			
支援方針		毎日の学習時間前には、ともみグラウンドで、集団遊びを楽しみます。体を十分に動かして、体幹を鍛え、遊びの中で他者へ歩み寄り、お互いにとっての妥協点を見つける経験を繰り返し学んでいきます。			
サービス提供時間		平日	13:30～17:30	送迎実施の有無	あり
		長期休業日	9:00～16:30		
		支援内容			
本人支援	健康・生活	来所時に、スケジュールを確認し、自分の持ち物等片づけます。健康で、安全な生活に必要な生活習慣や態度を養います。排泄自立、食事マナーなど、ひとり一人のスモールステップを見極め、丁寧に支援します。			
	運動・感覚	毎日の外遊びは、ともみグラウンドで、ドッチボールや縄跳び、鬼ごっこなど、楽しく遊びながら、体を十分に動かして体の使い方を覚えて行きます。			
	認知・行動	学校からの課題は、毎日の活動時間にくみいれています。自分の宿題の準備や確認、ヘルプの出し方なども学んでいけるよう見守ります。毎日行う帰りの会では、「絵本の音読」や「なぞなぞ」などを子どもたちが行います。			
	言語・コミュニケーション	異年齢、コミュニケーションの力の差も大きい、放課後デイで、いろいろな友だちがいることを知り、生活の中で、お互いに歩み寄り、お互いの妥協点を見つける経験を職員も交えて繰り返し行きます。乱暴な言葉には、言い換えの言葉、場に合う言葉を学んでいきます。			
	人間関係・社会性	ともみの友だち、職員との関係作りを大切にしていきます。社会のルール、集団生活への参加、自分の感情のコントロールを徐々にできることを大いに称賛していきます。			
家族支援		・就労支援(療育時間の延長など)・家庭訪問、事業所で、お子さんの様子を聞かせてもらう機会を多く持つ。・高校受験に向けての情報交換会など保護者からの要望のある集まりを企画します。		移行支援	地域社会への参加も視野に入れて長期休暇などは、積極的に地域に出ていきます。高校入学後の支援を見据えての支援を行います。
地域支援・地域連携		藤岡市自立支援協議会への参加。(子ども部会) 藤岡ユネスコ協会との音楽連携コンサート		職員の質の向上	保護者会と合同研修会(年1～2回) 虐待防止研修開催(年1度外部講師) 感染症予防研修(施設内)虐待防止委員会開催(施設内) ケース会議(個々の子どもたちの統一支援に向けて)
主な行事等		長期休みには、自然を楽しむ企画がいっぱいです。料理教室(地域作りセンター)体育館活動なども楽しい行事です。今年は3回目になるクリスマスコンサートも年々参加ご家族が増えています。今年度は、新たに高校受験の情報交換ができる保護者会をSSWを招いて開催する予定です。			